第14回 出雲崎町農業委員会総会議事録

1 開催日時 平成28年1月26日(火) 午後4時から5時

2 開催場所 出雲崎町役場 2階会議室

3 出席委員(8人)

会長	2番	内藤 仁
会長職務代理者	4番	山田久男
委員	1番	遠藤文男
	3番	安達義男
	5番	森山一郎
	6番	加藤修三
	7番	佐藤敏夫
	8番	南波博直

4 欠席委員

欠席者なし

5 議事日程

第1 議事録署名委員の指名

第2 諸般の報告

第3 報告第1号 農地法第18条第6項の規定による通知について

第4 議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について

第5 議案第2号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による
農用地利用集積計画の決定について

第6 報告第2号 農用地利用配分計画案について

6 農業委員会事務局職員

主事 山崎 健太

7 会議の概要

事務局 ただいまから第14回出雲崎町農業委員会総会を開会いたします。

議長 本日は全員出席です。総会は成立しておりますので、総会を進行いたします。

議長 それでは、出雲崎町農業委員会会則第13条第2項に規定する議事録署名委

員ですが、議長から指名させていただくことにご異議ありませんか。
(異議なし)

議長 それでは、8番 南波委員、1番 遠藤委員にお願いいたします。
なお、本日の会議書記には、事務局職員の山崎主事を指名いたします。

議長 3番の諸般の報告をさせていただきます。

【出席した内容について口頭で報告】

- ・ 12月18日
臨時農業委員会会長、事務局長会議
- ・ 1月18日
新潟県農業会議臨時総会

以上で、諸般の報告を終わらせていただきます。

議長 それでは、議事に入ります。報告第1号 農地法第18条第6項の規定による通知について事務局より説明願います。

事務局 それでは、報告第1号について説明いたします。議案書1ページからご覧ください。5件の通知がございました。

【議案書にもとづいて通知内容を説明】

番号1については、所有者からの強い申出により借受者も納得され、解約となりました。現在、次の耕作者は決まっておらず、所有者自ら管理を続けることですが、今後の管理状態が心配なこともあり農協へも情報提供し、同地域内の耕作者に繋げられればと思います。

番号2については、現在の借受者がこの土地を購入する為、利用権を解約するものであります。この後、議案第1号に農地法第3条の売買許可申請に上程されます。

番号3から番号5につきましては、昨年新規就農いたしましたEさんがこの一帯の地域で経営規模の拡大を図る為、所有者及び現在の借受者は、その意欲に納得して合意解約いたしました。この後の議案第2号で農協が取りまとめたこともあり円滑化団体を通した利用権設定について上程されます。

説明は以上です。

議長 ただいま事務局より説明がありましたが、ご意見、ご質問のある方は挙手願います。

(意見、質問なし)

議 長 ご意見、ご質問がないようですので、以上で報告第1号を終わります。

議 長 続きまして、議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について事務局より説明願います。

事務局 それでは、説明いたします。議案書6ページをご覧ください。1件の申請がございました。

【議案書に基づいて、許可申請内容を説明】

先ほどの報告第1号でもありましたが、この申請地を売買するための許可申請でございます。

この申請地を含んだ近隣の農地が、今後予定されている基盤整備事業の対象地区となっており、所有者は基盤整備事業に関わりたくないとのことで、不換地の同意も拒み、譲受人に売却したいとのことでした。譲受人も申請地周辺で耕作をしていることから経営効率も良くなると思われ、購入を了承しました。

譲受人は、農地法第3条第2項各号の権利移動の制限で、各号に制限に該当していないことから許可要件の全てを満たしていると考えられます。

説明は以上です。

議 長 ただいま事務局より説明がありましたが、ご意見、ご質問のある方は挙手願います。

5 番 農地所有者は、申請地以外にも他に農地をお持ちのようですが、基盤整備事業対象地域となっていないのですか。

事務局 対象地域になっておりません。現在、自分で耕作をしております。

議 長 ほかにご意見、ご質問はありますか。

(意見、質問なし)

議 長 ご意見、ご質問がないようですので、原案のとおり議案第1号について許可することに賛成の方は、挙手願います。

(全員挙手)

議 長 全員賛成ですので、議案第1号について原案のとおり許可いたします。

議 長 続きますして、議案第2号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について事務局より説明願います。

事 務 局 議案第2号について説明いたします。議案書8ページをご覧ください。
出雲崎町長より円滑化団体である農協と新潟県中間管理機構である新潟県農林公社へ貸付けるものも含め、23件の農用地利用集積計画の決定を求められています。

【議案書にもとづいて農用地利用集積計画を説明】

以上、利用権の新規設定が全体で13件あり、相対である農業委員会のみを通したのが5件、16,991.9㎡であり、これは第12回総会で合意解約となった農地が新たな耕作者に繋がったものです。続いて円滑化団体である農協を通したのが7件、18,319.75㎡であり、農協職員が仲介に入っていたことからの形となっております。なお、中間管理機構を通しても既に離農していた所有者や自作地が10a以上残る所有者のみであったことから、経営転換協力金対象外となっております。残り1件は、中間管理機構へ貸付けるもので面積は、5,016㎡です。再設定が10件で47,332.13㎡となっております。

計画内容につきましては、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えられます。

説明は以上です。

議 長 ただいま事務局より説明がありましたが、ご意見、ご質問のある方は挙手願います。

1 番 今回、円滑化団体を通した地域は、基盤整備事業対象地域となっておりますが、利用権の権利は換地後も続くのですか。

事 務 局 換地前と換地後の権利については、地番が変わったとしても続きます。

議 長 ほかにご意見、ご質問はありますか。

(意見、質問なし)

議 長 ご意見、ご質問がないようですので、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(全員挙手)

議 長 全員賛成ですので、議案第2号について原案のとおり決定いたします。

議 長 続きまして、報告第2号 農用地利用配分計画案について事務局より説明願います。

事 務 局 報告第2号について説明いたします。議案書58ページをご覧ください。

【議案書に基づいて、農用地利用集積計画案を説明】

農用地利用配分計画につきましては新潟県が公告し、決定することとなっております。

特に農業委員会での議決事項ではございませんが、中間管理事業を利用した出し手の農地が誰に渡るのかを出雲崎町再生協議会で作成した農用地利用配分計画案を農業委員会では意見を付せることとなっており、委員の皆さんに把握してもらうためこの場で報告し、総会后農用地利用計画案として新潟県中間管理機構である新潟県農林公社へ提出し、新潟県中間管理機構から新潟県へ提出されます。

説明は以上です。

議 長 ただいま事務局より説明がありましたが、ご意見、ご質問のある方は挙手願います。

(意見、質問なし)

議 長 ご意見、ご質問がないようですので、以上で報告第2号を終わります。

議 長 以上で、本日の議案の審議は全て終了いたしました。

この際、その他の件について、委員からご発言あれば挙手をお願いいたします。

(発言なし)

議 長 よろしいですか。それでは、以上をもちまして出雲崎町農業委員会第14回総会を閉会いたします。

出雲崎町農業委員会会議規則第13条第2項の規定により、ここに署名します。

平成28年2月24日

議 長 ⑩

議事録署名委員
1 番 ⑩

議事録署名委員
8 番 ⑩